令和6年度　デジタル田園都市国家構想交付金　効果検証シート

No.	交付金事業の名称	事業費（千円）	交付決定（千円）	交付（千円）	萩市の事業名	事業内容	重要業績評価指標（KPI）	目標年月	目標値	実績値（R6年度末）	所管名
1	【推進タイプ】 ～新たな日常に対応した地域産業の活性化！～ 萩市地域産業牽引強化事業 【事業開始：R3】	33,341	17,113	16,670	・就業促進支援事業 ・起業化支援事業 ・中小企業チャレンジ支援事業 ・創業・就業・移住チャレンジ応援事業	【市内就業促進支援事業：合同企業説明会開催事業】 市内での若者の就職を支援するため、実際に企業と個別面談できる場を設け、市内の企業の魅力を知っていただくとともに、企業とのマッチングを図った。 【市内就業促進支援事業：ニュービジネス創出支援事業】 地域貢献性の高い事業内容により起業する方や、他分野への事業拡大を図る事業者を募集するビジネスプランコンテストを実施した。 【事業継続強化促進事業：中小企業者等持続的成長発展・創業支援事業】 萩商工会議所の事業者支援の推進体制を強化し、持続的成長発展事業（マーケティング事業）や創業・経営革新支援事業等と一体的に実施する事業を支援することにより、市内中小企業者や新たな起業者等への支援体制の充実を図った。 【地域デジタル化等促進事業】 デジタル化への対応が必要となっている中、新しい日常に対応した中小企業者等のデジタル化に向けた取組を支援した。	萩市内出身新卒学生等の地元就業者数	R8.3	64人	32人	商工振興課
							萩市での新規起業件数		15件	24件	
							中心市街地における空店舗活用件数		9件	4件	
							合同企業説明会参加企業数		37件	28件	
					産業人材育成塾開催事業	【産業人材育成事業】 産業人材育成塾を開校し、継続的な学びの場の提供と、参加者と講師との交流を通じて、業種の垣根を越えた地域を担う産業人材を育成した。	－		－	－	産業戦略室
					企業立地推進事業	【企業進出・誘致対策推進事業（企業立地推進事業）　】 ・サテライトオフィス誘致推進事業 都市部でのIT展示会で萩市関連のブースの設置や自治体×企業のマッチングイベントに参加するなど、誘致に向けたPR活動を行った。 ・萩テレワークライフマッチング事業 テレワーク（在宅勤務・サテライトオフィス勤務）といった新たな働き方による人材の採用・定着を目指している企業と、萩市でテレワークを希望する求職者のマッチングを行い、移住定住の促進に努めた。 【産業人材育成事業】 ・グローバルIT人材育成事業 ITの基礎知識を習得するためのeラーニングやプログラミング教室等を定期的に実施し、若い世代をはじめ、各年代に必要なIT学習環境を提供し、ITリテラシーの向上を図った。	－		－	－	企業誘致推進課

No.	交付金事業の名称	事業費（千円）	交付決定（千円）	交付（千円）	萩市の事業名	事業内容	重要業績評価指標（KPI）	目標年月	目標値	実績値（R6年度末）	所管名
2	【推進タイプ】 「山口ゆめ回廊」観光を基軸とした交流価値共創プロジェクト　～観光交流から移住・定住へ～ 【事業開始：R4】	8,149	6,166	4,074	・観光施策負担金・補助金事業 ・萩版DMO推進事業	【第２期圏域連携事業負担金】 リアル宝探しやキッズサマーパス、JAFスタンプラリーなど7市町共通テーマに基づいた周遊促進事業などを実施。また、歴史・酒などをテーマにしたインバウンド個人向け旅行商品を造成するためのモニターツアーを実施するなど、圏域の周遊促進及び受入環境の整備を行った。 【県央連携観光プロモーション事業】 SNSを活用した情報発信や、イベント会場・空港での情報発信を実施し、認知度向上及び誘客促進を行った。 【魅力ある観光コンテンツ造成支援事業】 本事業で造成したコンテンツのうち6つの体験について、情報を整理し、特集ページを作成し、クーポン付きで販売するなど、販売促進及びプロモーションに努めた。 【歴史街道を生かした観光コンテンツ創出事業】 やまぐち萩往還語り部の会で実施する観光案内所の管理やツアー商品の企画販売、ガイド予約、研修などの事業への支援による受入環境整備や、ホームページ「歴史の道萩往還」の運営などによる情報発信を行った。	着地型観光プログラム造成件数	R9.3	12件	6件	観光課
							外国人観光客数		33,100人	8,026人	
					萩・明倫学舎維持管理事業	【コワーキング・ワーケーション推進事業】 市の観光起点施設「萩・明倫学舎」内のコワーキングスペースを市内外に情報発信し、ワーケーションやプレジャー等の休暇を組み合わせた滞在型旅行を促進するため、パンフレットの作成を行った。	－		－	－	萩・明倫学舎推進課
					企業立地推進事業	【地域資源を活かしたお試し勤務推進事業】 お試しサテライトオフィス誘致推進事業として、萩市への進出を検討する企業の視察経費の支援を行い、IT関連企業のサテライトオフィス誘致を推進した。	－		－	－	企業誘致推進課
					ジオパーク推進事業	【幅広い業種の方々や地域住民が主役となった大地と人のつながり推進事業】 幅広い業種の方々や地域住民が主役となった新たな魅力あるプログラムを開発するための講座を開催した。また、普及啓発のため「萩ジオパークフェア」を開催し、情報発信のため、ガイドブック、マップ、パンフレットを作成し配布した。状況に応じた受入体制を整備するためガイドのスキルアップ研修や活動支援にあたる人材育成を実施した。	－		－	－	ジオパーク推進課
3	【推進タイプ】 陸上競技を核とした関係人口創出による持続可能なまちづくり～スポーツによる好循環促進事業 【事業開始：R5】	4,390	2,277	2,195	・スポーツ指導者等地域人材育成事業 ・合宿誘致推進事業 ・スポーツ振興補助事業	【スポーツによる地域活性化推進事業】 青山学院大学陸上部及び一般社団法人アスリートキャリアセンターと連携し、箱根駅伝優勝常連校としてのノウハウやクラブコーチ育成カリキュラムを活用した研修会を実施した。また、絆ランニングクラブを設立し、地域の人々が自発的にスポーツに取り組むことのできる環境を整備することでスポーツによる地域活性化を推進した。 【合宿誘致推進事業】 萩市ひとづくり推進計画に掲げる「スポーツの推進による交流人口の拡大及び地域活性化」を図るため、本市にある地域資源をいかし、市外からトップアスリートの合宿を誘致し、併せて、地域の競技者との交流を実施した（4件）。 【萩城下町マラソン・萩市駅伝競走大会サイドイベント開催事業】 実施に向けた調査研究を実施した。	絆ランニングクラブ萩入会者数	R10.3	70人	80人	スポーツ振興課
							指導資格（ACC認定クラブコーチ）保有者数		50人	30人	
							トップアスリート合宿誘致人数		16人	39人	
							陸上競技における全国大会出場者数		32人	14人	

No.	交付金事業の名称	事業費（千円）	交付決定（千円）	交付（千円）	萩市の事業名	事業内容	重要業績評価指標（KPI）	目標年月	目標値	実績値（R6年度末）	所管名
4	【デジタル実装タイプ】 情報発信DX化事業 【事業開始：R6】	15,382	9,135	7,691	防災対策事業	1回の入力で各種メディアに情報を配信する一斉情報配信システムを構築し、情報発信の迅速化、多重化及び多言語化を図ることで、誰一人取り残さない受信環境を整備した。 【①住民向け情報配信サービス】 ・イベントや市の行政情報を配信する。 ・防災等の緊急情報を配信する。 ・萩市公式LINEと連携した配信を行う。 ・多言語化による配信を行う。 【②教育機関向け情報配信サービス】 ・学校等から各家庭に向けた連絡を行う。 ・添付ファイルで資料等を受け取ることができる。 ・出欠連絡がオンライン上で可能 ・アンケート機能で利用者の意見を吸い上げる。 【③自治会向け情報配信サービス】 ・自治会代表者から自治会加入者に向けた連絡を行う。 ・回覧板をスマホアプリで連絡受信可能。 ・相談グループで特定のメンバーのみで情報共有できる。 ・共有資料で良く使うファイルを格納しシェアできる。 ※システム連携により、①の情報を②・③に転送する。	萩市公式LINEのともだち累計数（住民向け情報配信サービス）	R9.3	6,050	0	防災危機管理課
							配信回数（住民向け情報配信サービス）		1,700回	56回	
							配信回数（教育機関向け情報配信サービス）		310回	19回	
							利用自治会数（自治会向け情報配信サービス）		25	0回	
							住民向け情報配信サービスの満足度		3.3ポイント	0ポイント	
							教育機関向け情報配信サービスの満足度		3.3ポイント	0ポイント	
							自治会向け情報配信サービスの満足度		3.3ポイント	0ポイント	
5	【デジタル実装タイプ】 窓口キャッシュレス決済導入事業 【事業開始：R6】	2,360	2,086	1,180	・総合窓口ワンストップ化推進事業 ・博物館管理運営事業 ・萩・明倫学者維持管理事業	行政窓口ならびに観光施設にキャッシュレス決済を導入し、市民・観光客等の利用ニーズへの対応や窓口対応時間の短縮等のサービス向上を図るとともに、行政が率先することにより市内のキャッシュレス決済推進の機運醸成を図った。。あわせてPOSレジシステムを導入することにより、窓口収納に関する行政事務の効率化を図り、人的資源を住民サービスの更なる向上に繋げていく。 令和6年度導入施設：市役所本庁舎市民総合窓口、萩博物館、萩・明倫学舎	導入施設におけるキャッシュレス決済比率	R9.3	40.0%	26.4%	DX推進室（市民課）（萩博物館）（萩・明倫学舎推進課）
							キャッシュレス決済利用者の満足度		4.0ポイント	4.75ポイント	
							窓口支払にかかる所要時間の短縮		30秒	40秒	
6	【デジタル実装タイプ】 「書かない」窓口事業 【事業開始：R6】	1,925	1,611	962	住民基本台帳管理事務事業	マイナンバーカード等を活用 した「書かない窓口」の仕組みを取り入れることで住所等の記入を不要にし、申請者の利便性向上及び窓口職員の業務効率化を図ることを目的としてシステムを導入した。 【マイナンバーカード等を活用した書かない窓口】 【基本情報の読込サービス】 ・基本4情報（氏名、住所、生年月日、性別）が記載された身分証明書の情報を端末で読み込む。 【申請書の自動記載サービス】 ・読み込んだ情報を所定の証明書発行等の申請書様式に自動的に記載する。	来庁者における書かない窓口の利用率	R9.3	70%	39%	市民課
							手続所要時間の短縮		8分	10分	
							サービス利用者の満足度		4ポイント	2.5ポイント	

No.	交付金事業の名称	事業費（千円）	交付決定（千円）	交付（千円）	萩市の事業名	事業内容	重要業績評価指標（KPI）	目標年月	目標値	実績値（R6年度末）	所管名
7	過去に実施した事業（KPIの検証） 【デジタル実装タイプ】 萩市移住定住促進デジタル化事業 【事業開始：R5】 ※R5年度事業終了	12,190	6,128	6,095	萩市移住定住促進デジタル化事業	移住希望者等が、移住の検討に必要となる情報を一括で入手できるポータルサイトを構築した。 また、オンラインでの申請受付や内見予約、360度映像を用いたバーチャル内覧を可能にし、移住希望者等がいつでもどこでもインターネットを通じて情報収集や手続きができるようにした。 【移住定住情報一括提供サービス】 ①移住定住情報ポータルサイトの構築 ②オンライン申請受付 ・空き家所有者の物件登録 ・移住希望者の利用者登録 ③オンライン予約システム ・物件内見予約 ・お試し暮らし住宅予約 ④バーチャル内覧 ・360度映像を用いた物件紹介	オンライン申請受付件数	R8.3	50%	41%	おいでませ、豊かな暮らし応援課
							空き家バンクページへのアクセス数		66,000回	49,941回	
							定住総合相談窓口を通じた移住者数		114人	95人	
							空き家情報バンクの登録及び成約物件数		123戸	75戸	
							ポータルサイト利用者の満足度		80%	－	
8	過去に実施した事業（KPIの検証） 【拠点整備タイプ】 地域のにぎわい創出の拠点づくり～道の駅「萩・さんさん三見」拠点整備事業 【事業開始：R5】 ※R5年度事業終了	94,007	48,044	44,385	道の駅「萩・さんさん三見」維持管理事業	【施設名称】 道の駅「萩・さんさん三見」 【整備内容】 ・食堂スペースの拡張 ・物販スペースの拡張 ・情報コーナーの拡充 ・資材や商品等の管理用倉庫の拡張 （効果促進ハード事業） ・光ファイバー通信設備及び建物外構工事 施設利用者が常時（24時間）デジタル通信を利用できる環境を確保 増改築する建物の工事に付帯する外構工事	年間来客者数	R10.3	120,000人	255,225人	商工振興課
							年間総売上高		139,120千円	101,564千円	
							道の駅業務従事雇用者数		30件	23件	
							地域巡回バスの道の駅利用者数		220人	14人	

過去に実施した事業（KPIの検証）

No.	交付金事業の名称	事業費（千円）	交付決定（千円）	交付（千円）	萩市の事業名	事業内容	重要業績評価指標（KPI）	目標年月	目標値	実績値（R6年度末）	所管名
9	【拠点整備タイプ】 アウトドアとコラボ！萩田万川温泉センターリニューアル事業 【事業開始：R3】 ※R3年度事業終了	308,098	139,437	139,437	萩田万川温泉センター改修事業	【施設名称】 萩田万川温泉センター（939.47㎡） 【整備内容】 ●建築工事 ・厨房と食堂を店舗に改修 ・食堂を多目的スペースに改修 ・屋外用トイレ（男・女）新設 ・男子浴室にサウナルームを新設 ・女子更衣室を増床（8.29㎡）し、パウダールームを充実 ・浴室・露天風呂等改修 ・内装改修(萩市単独事業分) ・屋根、外壁改修(萩市単独事業分) ●電気設備 ・既存照明設備をLED器具へ全面改修 ・給湯方式変更に伴う電気容量増設のため受変電設備改修 ●機械設備 ・既存トイレの洋式化及び多目的トイレをオストメイト対応に改修 ・既存温泉用給湯設備をボイラー方式からヒートポンプ方式に改修 ・給水給湯配管の全面改修 【整備内容】 ●増築工事（339.30㎡） 多目的テラス棟の増築 （効果促進ソフト事業） ●萩田万川温泉センター誘導看板（横5m×縦2m）の設置 ・萩ジオパーク推進事業 本事業により、利用者のニーズに合った施設にリニューアルされ、アウトドアのイメージが新たに加わるなど、当施設の価値は大きく向上するため、その魅力を最大限引き出し、客足に繋がるよう、当施設に最も近く、交通量の多い国道191号沿いの道の駅「ゆとりパークたまがわ」付近に誘導看板を設置	萩田万川温泉センターの年間売上額	R7.3	34,200千円	27,423千円	観光課
							萩田万川温泉センターの年間利用客数		70,000人	55,283人	
							萩田万川温泉センターを拠点とした観光プログラム造成数		4件	1件	
							－		－	－	